



スクールカウンセラー布施先生のひとくちコラム

梅島小に来て2年目になる、足立区スクールカウンセラーの布施薫です。本年度も深谷先生と交互にSCコラムを書かせて頂きますので、宜しくお願い致します。

さて、もうすぐ夏休みです！心理学の視点からおすすめの児童向けの本をご紹介します。夏休みは、ご家庭で過ごす時間が増えますので、是非、ご家族皆さんで読んで頂き、お互いに思ったことなど話し合ってみてはいかがでしょうか。

	<p>【ココロのふしぎ なぜ? どうして?】 村山哲哉 (高橋書店)</p> <p>簡単には説明しづらい人間の感情や、倫理観、家族や友だちとの付き合い方など、心に関する疑問にわかりやすく教えてくれている本です。</p>
	<p>【マンガでわかる よのなかのルール】 横山浩之 (小学館)</p> <p>小学校高学年までに身につけさせたい社会常識、集団規律、学習規律等「世の中の常識」を分かりやすくコミック絵本の形にまとめられています。</p>